



## 自動車業界 550 万の働く人々と自動車ユーザーへ感謝を伝える 『クルマ・社会・パートナーシップ大賞』 第2回(2022年度)の公募を開始

—新たに大賞ロゴと愛称も決定—

日本自動車会議所は、昨年創設した表彰制度「クルマ・社会・パートナーシップ大賞」の実施概要を決定し、本日9月20日より公募を開始いたします。応募期間は11月20日までの2カ月間です。

また、あわせて、本大賞のロゴと愛称も決定し、今後、本大賞の周知や応募の拡大等に活用していく予定です。第2回となる今回(2022年度)より、経済産業省(予定)、国土交通省、日本自動車連盟(JAF)、全日本自動車産業労働組合総連合会(自動車総連)からもご後援をいただき、引き続き本大賞の趣旨に沿って実施していきます。

今後、応募いただいた取り組みは、選考委員会(委員長:鎌田実 東京大学名誉教授)による審査を経て、2023年1月上旬に受賞者を公表し、2月上旬をめぐりに都内会場にて表彰式を行う予定です。

日本自動車会議所は、昨年9月、「自動車関係団体の総合団体」として、自動車業界で働く550万の人々と自動車ユーザーによるさまざまな貢献に「ありがとう」と感謝を伝え、それぞれの素晴らしい取り組みが世の中に広がっていく一助になればとの思いから、新たに表彰制度「クルマ・社会・パートナーシップ大賞」を創設し、本年2月には第1回となる表彰式も開催いたしました。

第1回となる昨年度の本大賞では、日本全国からご応募いただいた75件の中から、19件の「グッドパートナーシップ事業」を選定するとともに、大賞は、茨城県境町による「自動運転バス社会実装の取り組み」が受賞されました。

本大賞ならびに応募の概要については、別紙のとおりです。

(本発表資料のお問い合わせ先)  
**一般社団法人 日本自動車会議所**  
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館 15階  
TEL. 03-3578-3880 FAX. 03-3578-3883  
E-mail. Award2022@aba-j.or.jp  
担当: 勝田、田村



## 第2回（2022年度）「クルマ・社会・パートナーシップ大賞」

### 応募概要

- 主催** 一般社団法人 日本自動車会議所（全165会員）  
株式会社 日刊自動車新聞社
- 後援** 経済産業省(予定)・国土交通省・一般社団法人日本自動車連盟(JAF)・  
全日本自動車産業労働組合総連合会(自動車総連)
- 目的** (1)自動車業界で働く人々や、自動車ユーザーを含めた自動車にかかわる  
全ての方々が、わが国の社会や自動車業界に果たしている貢献に対し  
て、「ありがとう」と感謝の意を伝える  
(2)表彰を通じて、それぞれの貢献の取り組みにあらためて注目を集め、  
認知を広げることで、同じような取り組みが拡大していく一助とする。

**応募対象** 日々の業務・活動をベースにしながら、以下(1)～(4)のいずれかの分野  
に実際に取り組む自動車業界で働く方々や自動車ユーザー（地域は全国）

- (1)モビリティに関する課題や、モビリティの手段を通じた社会課題の解決に  
取り組んでいる。(例：交通安全、公共交通、MaaS等)
- (2)地域や自治体と協働・連携し、地域活性化に取り組んでいる(含：災害・緊急時)
- (3)SDGs目標達成につながる取り組みを行っている(含：教育、健康、福祉)
- (4)ユーザーとして自動車を大切に取り扱い、性別や年齢等に関わらず幅広い層か  
ら評価される取り組みを行っている

**受賞構成** 選考委員会が行う応募内容の厳正・公正な審査により、大賞ならびに大賞に  
準ずる部門賞・各賞を選定(受賞数・詳細は選考委員会が決定)

- 応募・** (1)22年9月20日 応募開始  
**選考日程** (2) 11月20日 応募締切  
(3) 年内 選考委員会による受賞者選定  
(4)23年1月上旬 受賞者公表  
2月上旬 表彰式開催 都内会場で当会議所会長より表彰状授与

**選考委員会** 委員長：鎌田実 東京大学名誉教授（委員は別紙のとおり）  
※法人の社会活動や自動車業界に詳しい有識者等で委員構成

**応募要領** (1)日本自動車会議所もしくは日刊自動車新聞社のホームページ（HP）  
にある本賞のバナーにアクセスし、応募申請フォームに記入し送信  
(2)もしくは、別添応募申請フォーム（HPからダウンロードも可）  
に記入し、電子メールで申請



<日本自動車会議所 HP アドレス <https://www.aba-j.or.jp/>>

<日刊自動車新聞社 HP アドレス <https://www.netdenjd.com/>>

<電子メールアドレス [Award2022@aba-j.or.jp](mailto:Award2022@aba-j.or.jp)>

(ご参考)

## 1. 基本情報

代表団体・企業名	
所在地	
担当者 職名・氏名	
電話番号	
メールアドレス	
共同応募団体・企業名	

(第三者の推薦の場合)

推薦団体・企業名	
担当者 職名・氏名	
電話番号	
メールアドレス	

## 2. 取り組み名 (企画名)

--

## 3. 取り組みの内容

○該当する4分野(複数可)にチェックを入れ、具体的な取り組み内容を記述してください(字数制限はありません)

- (1) モビリティに関する課題や、モビリティの手段を通じた社会課題の解決に取り組んでいる。(例:交通安全、公共交通、MaaS等)
- (2) 地域や自治体と協働・連携し、地域活性化に取り組んでいる(含:災害・緊急時)
- (3) SDGs 目標達成につながる取り組みを行っている(含:教育、健康、福祉)
- (4) ユーザーとして自動車を大切に扱い、性別や年齢に関わらず幅広い層から評価される取り組みを行っている

取り組み期間: 年 月 ~ 継続中   もしくは 年 月まで
(取り組みを始めた経緯) (取り組みによって生まれた周囲の変化・効果)にもお触れ下さい

○取り組み内容の説明の参考になる映像・動画(含:報道)があれば添付やURLの記入をお願いいたします

--

## 4. その他

○取り組み内容に関して、本賞以外の表彰制度への応募や受賞歴がありましたらご記入ください(※本賞の選考には影響いたしません)

表彰制度名	
応募・受賞年	
応募・受賞した賞の名称	

(ご参考)

## 選考委員

鎌田 実 東京大学 名誉教授 <委員長>

関根 千佳 (株)ユーディット 会長兼シニアフェロー

森 撰 (株)オルタナ代表取締役社長

「オルタナ」編集長

加藤 和夫 (一社) 日本自動車販売協会連合会 理事相談役

田口 亜希 (公財) 日本財団パラスポーツサポートセンター

推進戦略部ディレクター

山岡 正博 (一社) 日本自動車会議所 専務理事(主催者事務局)

花井 真紀子 (株)日刊自動車新聞社 取締役 (主催者事務局)

以上

(ご参考)

## 1. ロゴデザイン



クルマ・社会・パートナーシップの英訳である Car・Society・Partnership の頭文字 3 文字をデザイン。良好な相互関係を表す握手のピクトグラムを加えロゴとしました。

## 2. 愛称

# CSP大賞

(読み：シー・エス・ピー たいしょう)

ロゴと同様の考え方で、クルマ・社会・パートナーシップの英訳である Car・Society・Partnership の頭文字 3 文字をとり、おぼえやすさと呼びやすさから愛称としました。

## 3. ロゴ・愛称/名称のデザイン組み合わせ標記例



- ・ イベント/行事の内容によって、CSP 大賞に「第 2 回」「2022」等を付記した上記デザインをロゴに組み合わせます。
- ・ 愛称に「第 2 回」「2022」等を付記して説明・使用することも可能です。
- ・ 正式名称のデザインも使用可能とします。

(※上記のロゴデザインおよび愛称等に係るデザインの著作権は一般社団法人日本自動車会議所に帰属します)

以上